

# 地域とともに育む「南の子」

## 敦賀市立敦賀南小学校

### 1 取り組みの概要

#### (1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	6回
中学校区を単位とした協議会	1回
地域及び家庭への学校公開	13回(のべ) 16日

#### (2) 地域人材の活用(のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	60人
授業ボランティア(含:低ボラ)	150人
登下校支援ボランティア	80人
その他(語り聞かせ)	25人

#### (3) 特色ある活動

テーマ 「学力の向上と授業改善」

#### 【具体的活動内容】

##### ① スクールプランの計画と評価

年度始めの地域・学校協議会において、本校のスクールプランについて校長より説明し、助言をいただいた。年度末にも、校長よりスクールプランについての、成果と課題を示し次年度の課題を明確にしている。

##### ② 校内授業研究会の公開

本年度、県外の大学教授を招聘し、2回の国語科の示範授業をしていただいた。それを地域・保護者の方にも公開し、子ども達の様子を見ていただくとともに、研究の取組についても理解していただいた。

示範授業の後、教育や授業研究、ノートづくりについての講義もあったが、その講義に、講師に許可を得て保護者の方も参加していただいた。

なお、本校では、今年度、後ろで授業を参観する方法から児童の中に入り、一人一人の児童の考えや思いを把握する方法に変えた。その中で、各自が授業の組み立てを考えている。



##### ③ 授業ボランティア等への参加

2年生の九九の聞き取りなど、多数の保護者の方が授業ボランティアとして支援してくださった。

また、1年をとおして、朝読書の時間に、外部から語り聞かせのボランティアに来ていただいたため、読書好きの児童が増えている。

#### 成果と課題

本校は、学校公開をすると会員の3分の2以上の参加ある。今年度は、従来の学校行事や授業参観への参加だけでなく、本校の授業研究会にも参加いただき、研究の進め方についても理解を得ることができた。

次年度の課題としては、児童の祖父母も含め、支援してくださる地域の方を増やすための方策の検討が必要だと考える。